

日本カードネットワーク専用ターミナル

# JET-STANDARD



本書は再発行いたしません。紛失した場合は裏表紙に記載のPCサイトからダウンロードしてください。

## OMRON eZCATS-100C カンタン操作ガイド



※詳しい操作方法は取扱説明書をご参照ください。

※加盟店様とカード会社とのご契約により、説明内の操作手順、画面の表示内容や位置が変わる場合があります。

EC-186 2023.10



安全にお使いいただく  
ために

端末に関する注意事項

クレジット・J-Debit・  
銀聯

クレジット外貨

電子マネー

コード支払い

日計・他



# 安全にお使いいただくために

本機をご使用前に必ずお読みください。

## はじめに

このたびは、JET-STANDARDをご採用いただき、誠にありがとうございます。  
本書は、eZCATS-100Cシリーズご利用にあたり、ご注意くださいたいことについて記載しています。

### お願い

本機をお使いになるまえに、本書をよくお読みください。本文中の注意事項は必ずお守りください。  
本書は、必要なときにすぐに取り出して読めるように大切に保管しておいてください。

### おことわり

- 本書の内容に関しては、改良のために予告なしに仕様などを変更することがありますので、予めご了承ください。
- 本書に記載している手順や注意事項に従わなかったことに起因する事故や損害に関して、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載することを禁じます。
- 注意  
本機は、クラスA情報装置です。  
本機を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

安全にお使いいただくために、本書に記載された注意事項は必ずお守りください。  
本機をご使用前になるまえには、必ず本書をお読みいただき、正しくお取り扱いください。

## 表記について

本書で使用しているそれぞれの記号が持つ意味は下記の通りです。

### ●警告表示の意味

記号	意味
	ここに記載された内容を守らないと、けがや事故の原因となり、人体の危険につながる注意を示します。
	ここに記載された内容を守らないと、障害や損害やけがの原因となり得ることへの注意を示します。

### ●図記号の意味

記号	意味
	安全にお使いいただくためにしてはいけない事項(禁止事項)を示します。
	分解や改造をすることにより障害がおこる可能性があることを示します。
	安全にお使いいただくために使用者に実行していただくことを示します。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示します。

## 警告

本機を安全にご使用いただくため、必ずお読みください。

- 警告** 本製品を使用するときは、必ず警告、注意事項に従ってください。
- 警告** 付属の AC アダプタ、電源コードセット以外は使用しないこと。  
また、このセットを他の製品機器には絶対に使用しないこと。
- 火災の原因になることがあります。
- 警告** 電源コンセントは、交流 (AC) 100V 以外では使用しないこと。  
タコ足配線や延長コードを使用した配線はしないこと。
- 定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- 警告** 電源コード・電源プラグを傷つけないこと。  
傷つけたり、加工したり、重いものを乗せたり、加熱したり、無理な曲げ、ねじり、引っ張りをしてはならないこと。
- 傷んだまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- 傷つけた場合は、保守連絡先へご連絡ください。
- 警告** 電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込むこと。
- 差込が不完全な時、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグは年1回以上コンセントから抜き、ほこり等を乾いた布で拭き取ることを。  
●ほこりがたまる、火災の原因になります。
- 警告** 分解や改造をしないこと。
- 本機を分解、切断、改造、焼却しないでください。火災や感電の恐れがあります。また、本機の改造は電波法違反になります。
- 修理は保守連絡先へご連絡ください。
- 電源アダプタは、少々、熱を発生しますが、問題ありませんので改造は絶対にしないでください。
- 警告** 水が掛かる可能性のある場所で使用しないこと。
- 電気部品に水がかかると感電や漏電、ショートによる火災の恐れがあります。
- 警告** 濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり、本機を操作しないこと。
- 感電の原因になります。
- 警告** 飲食物や液体が機器に入ったら、電源スイッチを切り、電源プラグを抜くこと。
- そのまま使用すると、火災や感電の恐れがあります。使用を中止し保守連絡先へご連絡ください。
- 警告** 本体とクレードル間に、異物 (クリップや小金属類) を挟んだ状態で使用しないこと。
- 本体・クレードル・異物が発熱し、火災・やけどの原因となります。
- 警告** 金属物が機器に入ったら、電源スイッチを切り、電源プラグを抜くこと。
- そのまま使用すると、火災や感電の恐れがあります。使用を中止し保守連絡先へご連絡ください。
- 警告** 本機を落下させる、重い物を落とすなど、強い衝撃を与えたいときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜くこと。
- そのまま使用すると、火災や感電の恐れがあります。使用を中止し保守連絡先へご連絡ください。
- 警告** 破損したときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜くこと。
- そのまま使用すると、火災や感電の恐れがあります。使用を中止し保守連絡先へご連絡ください。
- 警告** プリンタのサーマルヘッド (印字部) にさわらないこと。
- 高熱でやけどをする恐れがあります。
- 警告** 印字中にプリンタカバーを開けないこと。
- 警告** 紙や布のうえに設置しないこと。
- 熱がこもり発熱・出火する恐れがあります。
- 警告** 低温やけどの恐れがあるため長時間触れないこと。
- 警告** 本機の保管時の温度が、-20℃～60℃を超えた場合は使用しないこと。
- バッテリーが劣化し、発熱・出火する恐れがあります。使用を中止し保守連絡先へご連絡ください。
- 警告** 電池の交換は保守員が行います。お客様では電池の交換は絶対に行わないでください (バッテリーのリサイクル対応も保守員が行います)。

## 非接触リーダライタ使用時の警告事項

### ■埋込み型医療器について

**△ 警告** 埋込み型医用機器（心臓ペースメカなど）の装着者が使用する場合は、埋込み医用機器の装着部位から 15cm 以上離して使用してください。

- 埋込み型医用機器に対して影響が起これる旨の調査結果が報告されております。  
※詳細は総務省のホームページをご確認ください。（本 URL および内容は予告なく変更になる可能性があります。）  
(<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/e/medical/chis/> 「各種電波利用機器の電波が埋込み型医用機器へ及ぼす影響を防止するための指針」平成 30 年 7 月）
- ※電波利用機器としての一般的な特性であり、弊社なし本装置特有の特性ではありません。

### ■誘導式読み書き通信設備について

**△ 警告** 本装置は電波法で定められた「誘導式読み書き通信設備」および「特定無線設備」に該当します。  
本装置に対する以下の行為は、違法行為となるため絶対しないでください。

- ・分解、改造、改変する
- ・型式指定の変更申請を行う
- ・改造、改変して新たな型式指定を再申請する

## △ 注意

**△ 注意** 装置の上に物を置かない

- 機器の上に物を置いたり、押さえ付けたりしないでください。  
機器の破損によるけがの恐れがあります。
- プリンタの排紙口部に物を置かないでください。帳票が出力されずに詰まり、故障の原因になります。万一、紙詰まりした場合は、電源を切り除去してください。

**△ 注意** プラグを持って着脱する

- ケーブルの着脱はコードの部分ではなく、プラグを持ってください。電源コードを引っ張って抜くと断線して発熱、発火の恐れがあります。

**△ 注意** 故障の場合は連絡する

- 機器が正常に機能せず、取扱説明書に記載されている対処を行っても回復しない場合は、保守連絡先へご連絡ください。取扱説明書に記載されている以外のことをする、感電、けが、火災の恐れがあります。

**△ 注意** 電源スイッチは手順どりに ON / OFF する

- 電源スイッチの ON / OFF は取扱説明書の手順に従ってください。手順に従わないと、機器やデータが壊れる恐れがあります。

**△ 注意** 規格および環境条件を守る

- 電源電圧、周波数、容量などの規格を守ってください。本機の規格、条件外で使用すると、感電、けが、火災の恐れがあります。使用電圧：AC100V ± 10% 使用周波数：50Hz/60Hz 消費電力：待機時 15W / 動作時 49W

**△ 注意** 次のような場所では使用、保管しない

- 条件外で使用、保管すると、感電や火災、故障の原因となります。
- ・平らでなく、振動する不安定な場所
- ・静電気が発生する場所
- ・ほこりや湿度の多い場所
- ・温度 0 ~ 40℃、湿度 35% ~ 85% の範囲を超える場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・火気の周辺または熱気のこもる場所
- ・ラジオ、テレビ、コードレス電話機などの近くで使用したり、同じコンセントに電源コードを接続しないでください。本機およびラジオ、テレビに雑音が入ったり正常に動作しなくなります。

**△ 注意** 次のようなものでは清掃しない

- 本機の外装は乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどいときは、布に水か洗剤を含ませた後、固く絞ってから、汚れた部分を拭いてください。  
ベンジンやシンナーなどの揮発性の有機溶剤や薬品科学ぞうきん、殺虫剤は変形、変色および故障の原因となりますので使用しないでください。

**△ 注意** 液晶ディスプレイが破損したら

- 液晶ディスプレイ内部の液には、刺激性の物質が含まれています。万一、破損して液が流れ出た場合は絶対に口に入れないでください。誤って口に入れた場合は、流水で 15 分以上洗浄した後、すぐに医師に相談してください。皮膚に付着した場合は、流水で 15 分以上洗浄してください。

**△ 注意** 結露させない

- 湿気の多い場所に設置したり、寒い屋外から急に暖かい室内に設置したりすると、結露が生じ、そのまま使用すると故障の原因となります。

**△ 注意** 解体したり、破損したまま使用したり、放置しない

- 感電、けが、故障の恐れがあります。

**△ 注意** 本機を落としたり、ぶつけたりしない

- 本機は精密センサーを内蔵しています。落としたり、ぶつけたりするなど衝撃を与えると精密センサーが壊れたり、正常に動作しなくなることがあります。

**△ 注意** 不良カードは、使用しない

- ゼロハンテープや粘着テープを貼ってあるもの
- 折れたり、曲がったりしているもの
- 破れているもの、割れているもの
- 磁気カードの磁気情報が壊れているもの
- ICカードのICチップが剥がれているもの

**△ 注意** 勝手に廃棄しない

- 廃棄するときは、必ず設置カード会社へご連絡ください。

**△ 注意** ロール紙交換等のときに髪の毛などが巻き込まないようにする

- プリンタのギアなどに髪の毛やスカーフなどが巻き込まれないよう、ご注意ください。けがの原因になることがあります。

**△ 注意** 作業は電源を切ってから行なう

- 紙詰まりの除去などの作業を行なう場合には、機器の電源を切ってから行なってください。

**△ 注意** プリンタに異物を入れない

- 伝票排出部から、クリップ、異物等が混入すると、カッター刃が破損し、伝票カットができなくなり、故障の原因となります。速やかに電源を切って、取り出してください。

**△ 注意** ロール紙は正しくセットすること

- 変形したロール紙をセットしますと、紙送り時、プリンタカバーに当り、「カタカタ」と異音が生じたり、帳票印刷不良の原因となります。丸くなるように修正して、セットしてください。

**△ 注意** 周囲温度が高い、または低いため保護機能が働き充電できない場合があります。充電は 0℃ ~ 30℃で行ってください。

- 充電時間が長くなったり、機能が回復しない場合は寿命ですので、電池を交換する必要があります。

**△ 注意** 不正な改造等の犯罪行為にご注意ください

- 本機が下記のような状況に無いか、毎日確認してください。  
異常がある場合は、犯罪行為が行なわれた可能性がありますので、大至急、保守連絡先へご連絡ください。  
・本機ケースに穴が空けられたり、穴が空けられた後に樹脂等で補修されている形跡がある。  
・本機ケースが切られていたり、切られた後に樹脂等で補修されている形跡がある。  
・ICカード挿入口に異物が挿入されていたり、挿入された形跡がある。  
・磁気カードリーダーに異物が挿入されていたり、挿入された形跡がある。

## 本機の耐用年数に関して

本機の設計耐用年数は 5 年です。  
耐用年数を超過した場合、経年劣化に伴う突発的な動作異常や故障・部品からの発煙等のおそれがあります。

## 非接触リーダライタ使用時の注意事項

**△ 注意** 本機には非接触リーダライタが内蔵されています。本体を設置する際は、下記にご注意ください。

- 本体の周辺（約 20cm）には、金属を置かないでください。
- 本体の周辺（約 70cm）には、別の非接触リーダライタを設置しないでください。

## 無線 LAN について

無線 LAN5GHz の使用は、屋内に限られています。本機は標準で 5GHz を利用するため、屋外で使用する場合はご相談ください。  
無線 LAN の 2.4GHz 帯は、電子レンジなどの家電製品やほかの無線局でも使用され、電波干渉することがあります。設置時には、電波干渉はなく、通信ができることを十分に確認してください。

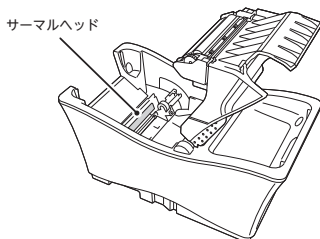
# 端末に関する注意事項

## はじめてお使いになるとき

### 取扱上のお願

#### ● 安全上の注意

プリンタ伝票印字部には印字中高熱を発するサーマルヘッドがあります。  
サーマルヘッドにさわらないでください。高熱でやけどをする恐れがあります。



#### ● 行ってはいけないこと

故障・誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。

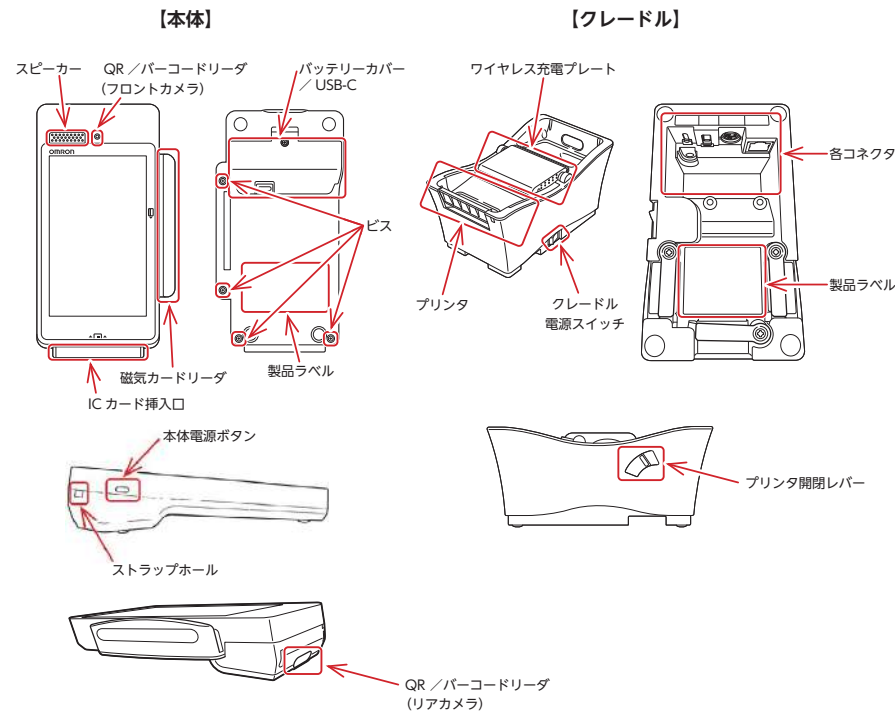
- 不安定なところに置かないでください。
- 本機は多くの精密部品を使用しておりますので、次のようなことは避けてください。  
万引き防止タグ解除装置などの、電波、磁気が発生させる装置のそばで利用すること。  
高温・高湿のところ、直射日光のあたるところでの使用。  
強くたたいたり、落下させること。  
磁石など強い磁気を帯びたものを近づけること。  
上にものをおくこと。  
静電気の起きやすい所（じゅうたんを使用している所など）や、テレビ・ラジオなど磁気を発生する機器などのそばにおくこと。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移すと、結露することがあります。万一結露した場合は付着した水滴が蒸発するまで、電源プラグを抜いて本機のご使用を控えてください。
- 磁気カードリーダーおよびICカード挿入口にはそれぞれ、磁気カードおよびICカード以外の金属類などは絶対に挿入しないでください。

#### ● 本体／クレードルの清掃

清掃の際には、本体とクレードルの電源を必ず切ってから、柔らかいきれいな布で軽くからぶきしてください。  
また、アルコール消毒薬を使用する場合は、エチルアルコール75%またはイソプロピルアルコール70%を使用し、柔らかいきれいな布に湿らせ固くしぼり、表面をやさしく拭いてください。

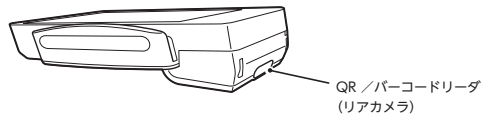
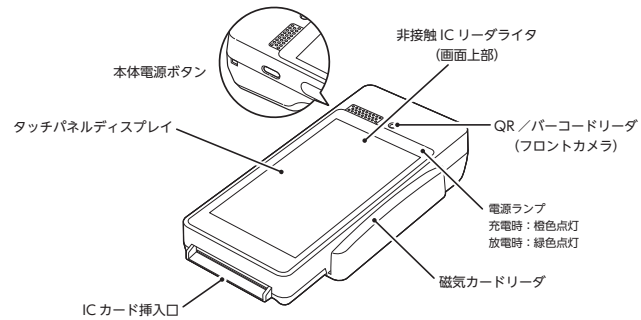
#### 【注意事項】

- エチルアルコール75%またはイソプロピルアルコール70%を直接スプレーなどでタッチパネルに吹きかけないでください。  
タッチパネルが湿ったまま使用すると、誤った入力や故障の原因となります。
- 次亜塩素酸ナトリウム水溶液（塩素系漂白剤）/ 次亜塩素酸水 / 漂白剤 / 過酸化物質 / ペンジン / シンナー / アセトン / 塩化メチレン / トルエン / アンモニアなどの薬品や化学ぞうきん、クリーナーなどは変色などのおそれがあるので絶対に使わないでください。
- 以下の赤枠部分は清掃しないでください。

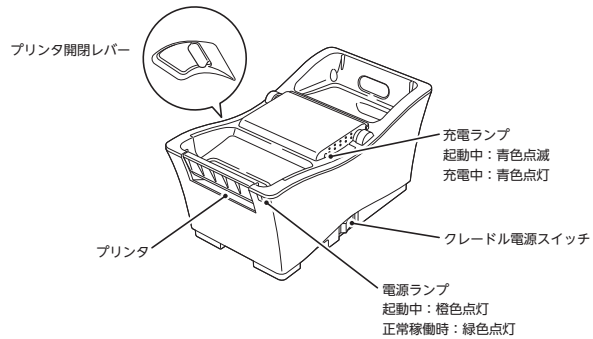


# 各部の名称

## 【本体】

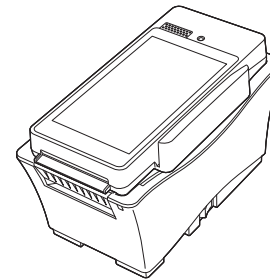


## 【クレードル】

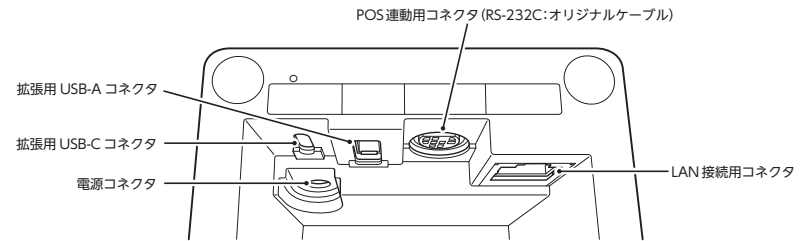


## 【本体+クレードル】

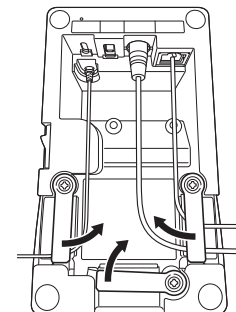
クレードルに本体をセットして使用します。



## 【インターフェース】

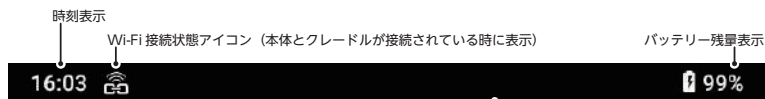


## 【クレードル底面】



設置しやすい方向にアームを移動させ、各ケーブルを通してください。

各画面の最上部に表示されるアイコンの意味は次のとおりです。



## ● モード選択タブ

選択されているタブは水色で表示されます。

**【取引】**：取引を行うときに選択します。  
ご契約により、表示内容は異なります。

**【集計】**：日計・中間計などを行います。

**【再印字】**：伝票を再び印刷したいときに選択します。  
取引伝票：過去 30 回の中から選択可能  
集計伝票：過去 15 回の中から選択可能

**【設定】**：本機の設定を行ったり、設定データのダウンロード (DLL)、オンラインテスト等のメンテナンス業務を行います。

**【練習】**：端末操作の練習を行います。



本機はクレードルと本体が離れていてもご利用できますが、基本的に本体はクレードルに置いてご利用ください。

## 1. 電源 OFF について

本機は、閉店後も電源 ON の状態でお使いいただくことを推奨しますが、やむを得ず電源を OFF される場合は、以下の手順にて操作ください。

- ①クレードルの電源を切ります。
- ②本体の電源スイッチを約 2 秒長押しします。
- ③【電源を切る】を選択します。



**注意!** クレードルの電源を OFF にしてから、本体の電源をお切りください。  
クレードルの電源のみを OFF にしても、本体の電源は切れておりません。  
本体の電源を OFF にしていない場合、電力が消費されたままのため、充電がなくなってしまいます。  
本体の電源の切り忘れには十分にご注意ください。

## 2. 電源 ON について

- ①本体をクレードルの上に置きます。
- ②クレードルの電源を入れます。
- ③本体が起動します。



**注意!** 必ず、本体をクレードルの上に置いてから、クレードルの電源スイッチを ON にしてください。  
画面上部のステータスバーに Wi-Fi 接続状態アイコンが点灯したら、取引を行うことが可能です。クレードルとの通信が確立しましたら、電子音が鳴動します。

## <スリープモード>

- 画面を約 60 秒以上操作しない場合、スリープモードに入り、画面が真っ暗になります。  
本体をクレードルに置か、画面ダブルタップ、電源ボタンを押す、または画面を縦もしくは横にスライドすることで画面はもとに戻ります。  
※本体電源ボタンを 3 秒以上押すと、端末が再起動されますのでご注意ください。  
(エラーメッセージが表示されている場合はスリープモードには入りません)



## 画面反転モード

- 本機の画面機能には「反転モード」があり、設定により「反転あり」か「反転なし」を選択いただけます。
- 「反転あり」の場合、金額入力などの操作時は店舗様側に、カード読み取りや暗証番号入力時はお客様側に画面の向きが変わります。

### ●「反転なし」でのご利用イメージ



### ●「反転あり」でのご利用イメージ



- 画面反転モードの切替方法  
以下の手順で画面表示向き【反転あり】／【反転なし】を切り替えてください。



- 設置方法  
クレードルのプリンタ出口は店舗様側に向けて設置します。  
クレードルの上に載せる本体は、店舗様側／お客様側 どちらの向きでも設置可能です。



## 充電時の注意

### ● 充電方法

本体をクレードルに置き、クレードルの電源を ON にしてください。

- バッテリーの残量が 15% 以下に低下したら、以下の警告が表示されます。【OK】を選択して充電してください。



- バッテリーの残量が 10% 以下に低下したら、自動的にシャットダウンしますので充電してください。データ保護のため、バッテリーが 11% に回復するまで、取引を実施することはできません。



- 本機を長期間使用しない場合、3ヶ月に1回以上はフル充電してください。

※本体・クレードル・金属類が発熱し火災ややけどの原因になりますので、本体からクレードルを取り外したあと、元に戻すときには、クリップ類や小金属などの異物が挟まっていないことを必ず確認してください。

※バッテリーの交換はお客様では絶対に行わないでください。

保守連絡先のオムロンフィールドエンジニアリングへ連絡してください。(有償対応)

## ログ通知のお願い

- 本機のご利用中に、おかしな挙動や不明なエラーが発生した場合は、コールセンタへのご連絡の前に、【ログ通知】の操作をお願いいたします。
- 【ログ通知】を実施した後、コールセンタにご連絡いただき、以下の情報をお伝えください。

- ① 該当の端末の端末識別番号 (xxxxx - 510 - xxxxx の 13 ケタ)
- ② ログ通知ご実施の日時
- ③ 表示されたエラーコードおよび発生現象

- (1) 【設定】モードで【メンテナンス】を選択します。



- (2) 【リモートメンテナンス】を選択します。



- (3) 【ログ通知】を選択します。



- (4) 【OK】を選択すると通信を開始します。



# クレジット・J-Debit・銀聯の操作 (IC・タッチ決済・磁気兼用)

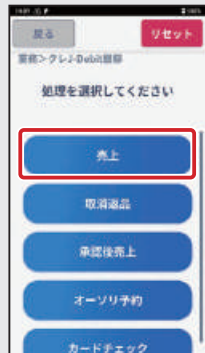
## 売上処理をする

【取引】を選択後、【クレジット・J-Debit・銀聯】を選択します。



※カード会社とのお契約により、表示される機能の表示は異なります。

【売上】を選択します。



お取扱金額を入力し、【確定】を選択します。



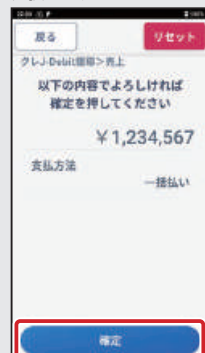
※カード会社とのお契約により、商品コードの入力が必要な場合があります。

支払方法を選択します。



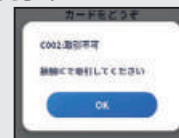
クレジットの場合、お客様にお支払方法が一括払いかそれ以外かを確認の上、選択してください。

ここまでの入力内容が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



【一括払い以外】を選択した場合、カードの入力後に支払方法選択画面が表示されますので、お客様に確認の上、該当のお支払方法を選択します。

お客様のカードを読み取ります。  
※タッチ決済を行った場合、接触ICでの取引を促すメッセージが表示されることがあります。【OK】を選択しICカードで読み取り直してください。



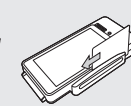
ICカード

タッチ決済

磁気カード



画面上側にタッチしてください。



ICカードを本体に挿入

タッチ決済対応カードで画面にタッチ

ICチップがない磁気カードでカードリーダーに通す

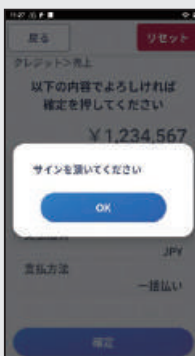
お客様に売上票（お客様控え）とカードをお渡します。

完了!

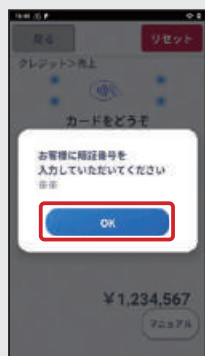
売上票の印字が始まります。



サインが必要な場合、下記画面が表示されます。【OK】を選択し、伝票印字後、お客様にサインをいただきます。



暗証番号入力が必要な場合、この画面を表示します。【OK】を選択して、暗証番号を入力していただきます。最後に【確定】を選択していただきます。



支払方法選択後は、各々の支払方法の画面に従って操作します。



【一括払い以外】を選択した場合

【一括払い】を選択した場合

# 取消（返品）処理をする

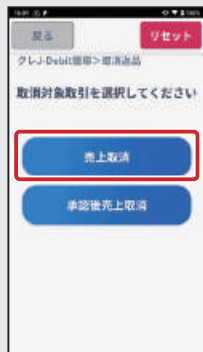
【取引】を選択後、【クレジット・J-Debit・銀聯】を選択します。



【取消返品】を選択します。



【売上取消】を選択します。



※カード会社とご契約により、商品コードの入力が必要な場合があります。

取消返品を行う売上票に印字されている伝票番号（5ケタ）を入力し、【確定】を選択します。



伝票番号	有効期限	取引内容
99999	YY年MM月	売上
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	999	9999

売上票の内容と一致している場合、【一致】を選択します。一致しない場合、【不一致】を選択して次の手順に進みます。



※履歴がない場合は、表示されません。

【一致】を選択した場合

【不一致】を選択した場合

画面の表示に従い、取消返品を行う売上票に印字されている・購入金額・支払方法・読取方法を、入力または選択します。



【取消】または【返品】のどちらかを選択します。



取消：当日売上分に対する取消  
返品：当日以外の売上分に対する取消

ここまでの入力内容が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



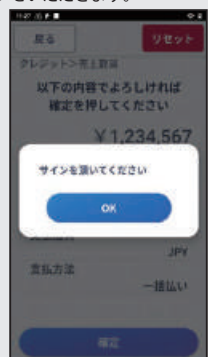
お客様に売上票（お客様控）とカードをお渡しします。

完了!

売上票の印字が始まります。



サインが必要な場合、下記画面が表示されます。【OK】を選択し、伝票印字後、お客様にサインをいただきます。



J-Debit の場合に、暗証番号の入力を求められたら、お客様に暗証番号を入力していただきます。

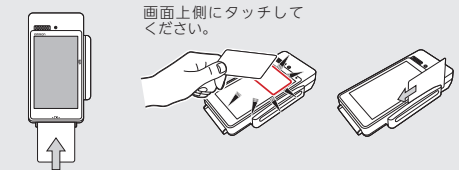
ここまでの入力内容が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



お客様のカードを読み取ります。※タッチ決済を行った場合、接触 IC での取引を促すメッセージが表示されることがあります。【OK】を選択し IC カードで読み取り直してください。



IC カード      タッチ決済      磁気カード



IC カードを本体に挿入      タッチ決済対応カードで画面にタッチ      ICチップがない磁気カードでカードリーダーに通す

# クレジット (外貨) の操作 (IC・磁気兼用)

## 売上処理をする

【取引】を選択後、【クレジット・J-Debit・銀聯】を選択します。



【売上】を選択します。

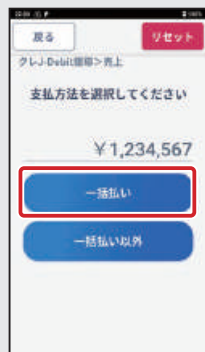


お取扱金額を入力し、【確定】を選択します。



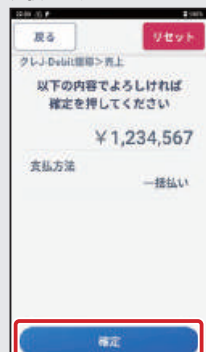
※カード会社とのお契約により、商品コードの入力が必要な場合があります。

【一括払い】を選択します。



※クレジット (外貨) 取引の場合、支払方法は一括払いのみとなります。

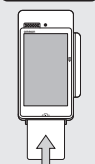
ここまでの入力内容が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



お客様のカードを読み取ります。  
※クレジット (外貨) ではタッチ決済はご利用できません。接触ICカードをご利用ください。

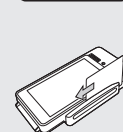


ICカード



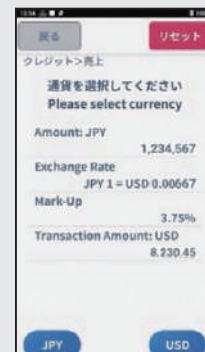
ICカードを本体に挿入

磁気カード



ICチップがない磁気カードでカードリーダーに通す

通貨の選択はお客様に実施していただきます。



※以降はUSドルを例として記載しています。実際の通貨名称はお客様のカードによって変わります。

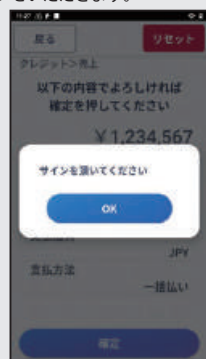
お客様に売上票 (お客様控) とカードをお渡します。

完了!

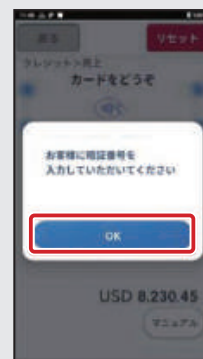
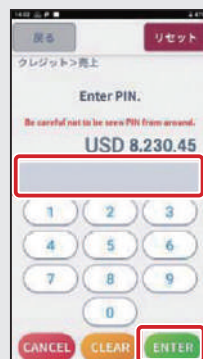
売上票の印字が始まります。



サインが必要な場合、下記画面が表示されます。【OK】を選択し、伝票印字後、お客様にサインをいただきます。



暗証番号入力が必要な場合、この画面を表示します。【OK】を選択して、暗証番号を入力していただきます。最後に【ENTER】を選択していただきます。



ここまでの入力内容が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



# 取消 (返品) 処理をする

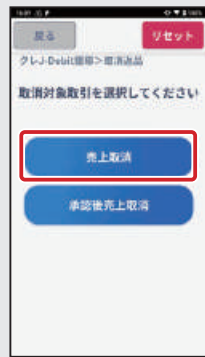
【取引】を選択後、【クレジット・J-Debit・銀聯】を選択します。



【取消返品】を選択します。



【売上取消】を選択します。



※カード会社とご契約により、商品コードの入力が必要な場合があります。

取消返品を行う売上票に印字されている伝票番号 (5ケタ) を入力し、【確定】を選択します。



売上票の内容と一致している場合、【一致】を選択します。一致しない場合、【不一致】を選択して次の手順に進みます。



※履歴がない場合は、表示されません。また、元取引が外貨取引であっても日本円で表示されます。

【一致】を選択した場合

【不一致】を選択した場合

画面の表示に従い、取消返品を行う売上票に印字されている  
・購入金額  
・支払方法  
・読取方法を、入力または選択します。



【取消】または【返品】のどちらかを選択します。



取消: 当日売上分に対する取消  
返品: 当日以外の売上分に対する取消

ここまでの入力内容が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



売上票の印字が始まります。



お客様に売上票 (お客様控) とカードをお渡します。

**完了!**

ここまでの入力内容が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



※通貨選択において、【日本円】を選択した場合、金額は日本円で表記されます。

外貨での取引内容が表示されます。内容を確認の上、【OK】を選択します。



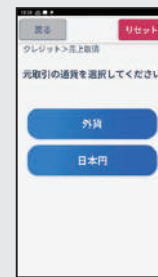
【日本円】を選択した場合

取消返品を行う売上票に印字されているご利用日 (YYYYMMDD) を入力し、【確定】を選択します。



【外貨】を選択した場合

取引した通貨を選択します。



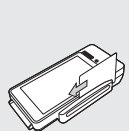
お客様のカードを読み取ります。  
※クレジット (外貨) ではタッチ決済はご利用できません。接触 IC カードをご利用ください。

IC カード



IC カードを本体に挿入

磁気カード



IC チップがない磁気カードでカードリーダーに通す

# 電子マネーの操作 (QUICPay・交通系IC・WAON・nanaco・楽天Edy・iD)

## 売上処理をする：共通

以下の電子マネーのお取扱いが可能です。

電子マネー名 業務名	QUICPay	交通系IC	WAON	nanaco	楽天Edy	iD
売上業務	売上	支払	支払	支払	支払	売上
取消業務	取消	直前取消	取消	—	—	取消返品
履歴出力	履歴出力	—	—	—	—	—
残高照会	—	残高照会	照会	残高照会	照会	—
現金併用	—	現金併用	現金併用	現金併用	現金併用	—
現金チャージ	—	—	現金チャージ	—	—	—
現金チャージ取消	—	—	現金チャージ取消	—	—	—
ポイントチャージ	—	—	ポイントチャージ	—	—	—
付与率照会	—	—	付与率照会	—	—	—

【取引】を選択後、【電子マネー】を選択します。

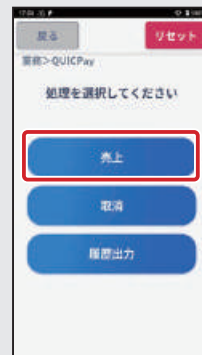


ご使用になる電子マネーを選択します。



※以降は、【QUICPay】を選択した場合の操作方法を記述します。

【売上】を選択します。



お取扱金額を入力し、【確定】を選択します。



※iDの場合、この操作の前に商品コード入力画面が表示される場合があります。

## 交通系IC・WAON・nanaco・楽天Edyで残高不足のとき

残高不足（カードの残高が、お取扱金額未満）の場合、下記画面が表示されます。内容を確認の上、【現金併用】を選択します。

もう一度、お客様に電子マネーカード（モバイル）を非接触リーダライタにかざしていただきます。正常に処理されると決済音が鳴ります。

取扱票の印字が始まります。不足金額をお客様から現金でいただけてください。取扱票の印字が終わったら、取扱票（お客様控）をお客様へお渡しください。



お客様が現金をお持ちでない場合などで取引を中止する場合は、【中止】を選択してください。



### POINT!

- 別のカードで処理する場合は、【中止】を選択して最初からやり直してください。
- 残高が0円の場合は、【現金併用】は表示されない、または選択できません。
- 【現金併用】は表示されない場合があります。
- 【現金併用】を選択する場合、残高不足時点のカード残高金額で電子マネー決済が行われ、不足金額は現金などでお支払いいただく必要があります。
- 残高不足時にスマートフォンなどでチャージし、全額電子マネーのみで支払う場合は、【中止】を選択し、チャージ後に再度売上を行ってください。



取扱票の印字が終わったら、取扱票（お客様控）をお客様へお渡しください。

取引が正常に処理されると、取扱票の印字が始まります。



※iDの場合、この操作の前に暗証番号入力画面が表示される場合があります。

お客様に電子マネーカード（モバイル）を非接触リーダライタにかざしていただきます。正常に処理されると決済音が鳴ります。



画面上側にタッチしてください。



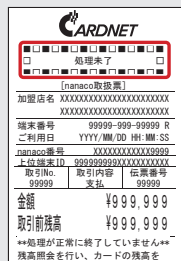
完了!

# 電子マネー支払い処理で処理未了伝票が出力された場合：交通系 IC・WAON・nanaco・楽天 Edy

電子マネーによって【残高照会】の名称が異なります。交通系 IC：残高照会、WAON：照会、nanaco：残高照会、楽天 Edy：照会

## 残高照会を行ってください。

処理未了の場合、以下のように「処理未了」と伝票に印字されます。手順に沿って処理してください。



【取引】を選択後、【電子マネー】を選択します。

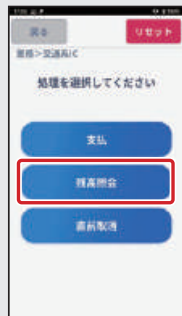


ご使用になる電子マネーを選択します。



※以降は、【交通系IC】を選択した場合の操作方法を記述します。

【残高照会】を選択します。



お客様に電子マネーカード（モバイル）を非接触リーダライタにかざしていただきます。



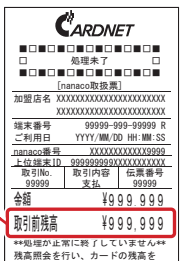
画面上側にタッチしてください。

【はい】または【いいえ】のどちらかを選択します。  
【はい】を選択した場合、伝票の印字が始まります。



※電子マネーによって【はい】【いいえ】の名称が異なります。交通系ICは印字できません。WAON はい/いいえ nanaco はい/いいえ 楽天Edy 履歴印字/終了

残高照会の結果が、処理未了伝票の取引前残高の金額と一致しているかご確認ください。



### 一致している場合

支払が完了していませんので、ご契約カード会社からの入金がありません。あらためて売上処理を行ってください。

### 一致していない場合

直前取消を行ったのち、あらためて売上処理を行ってください。直前取消もエラーになる場合は、ご契約カード会社にお問い合わせください。

※交通系IC以外の電子マネーの場合

- nanaco、楽天 Edy の場合：  
交通系 IC と同様に、処理未了伝票の取引前残高の金額と、残高照会結果の金額が一致しているかを確認してください。
- WAON の場合：

【照会】→【履歴出力】を行い、処理未了伝票に印字されたIC通番と同じ取引が存在するかを確認します。取引が存在する場合は、取引が成立していますが、存在しない場合は再度取引を行なってください。

※詳細は取扱説明書をご確認ください。

## 取消処理をする：QUICPay

### POINT!

- 取消処理は売上処理を行った端末でしかできません。
- 取消処理は日計処理の前に行ってください。
- 日計処理後の取消については、CARDNET サービスデスクへ、お問い合わせください。

【QUICPay】を選択します。



【取消】を選択します。

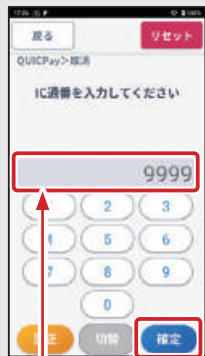


取消対象の取扱票に印字されている伝票番号 (5ケタ) を入力し、【確定】を選択します。



カードID	*****99999
IC通番	9999
取引内容	売上
伝票番号	99999
売上金額	¥500
お客様控	

取消対象の取扱票に印字されているIC通番 (4ケタ) を入力し、【確定】を選択します。



カードID	*****99999
IC通番	9999
取引内容	売上
伝票番号	99999
売上金額	¥500
お客様控	

取消対象の取扱票に印字されている売上金額を入力し、【確定】を選択します。



カードID	*****99999
IC通番	9999
取引内容	売上
伝票番号	99999
売上金額	¥500
お客様控	

ここまでの入力内容が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



お客様に QUICPay カード (QUICPay モバイル) を非接触リーダライタにかざしていただきます。



取扱票の印字が始まります。取扱票の印字が終わったら、取扱票 (お客様控) をお客様へお渡しください。



完了!

## 取消処理をする：交通系 IC

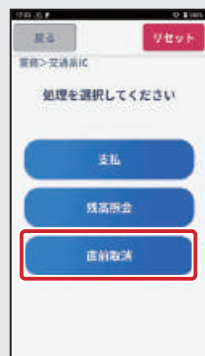
### POINT!

- 取消処理は売上処理を行った端末でしかできません。
- 直前の売上しか取り消すことはできません。
- 正常に終了した場合、カード内残高は戻ります。

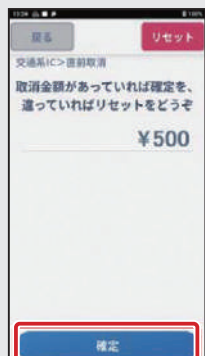
【交通系 IC】を選択します。



【直前取消】を選択します。



取消される金額が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



お客様に交通系 IC カード (交通系 IC モバイル) を非接触リーダライタにかざしていただきます。



取扱票の印字が始まります。取扱票の印字が終わったら、取扱票 (お客様控) をお客様へお渡しください。



完了!



## 取消処理をする：WAON

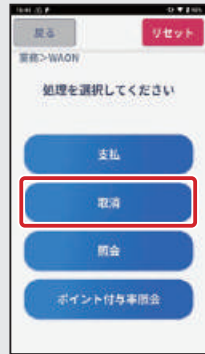
### POINT!

●売上取消は、IC 通番を入力して処理を行います。●取消処理は、売上処理を行った端末でしかできません。

[WAON] を選択します。



[取消] を選択します。



取消対象の取扱票に印字されている IC 通番 (5 ケタ) を入力し、【確定】を選択します。



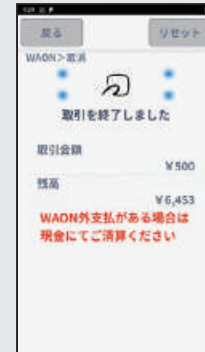
取消対象の取扱票に印字されている WAON 支払額を入力し、【確定】を選択します。



お客様に WAON カード (モバイル WAON) を非接触リーダライタにかざしていただきます。



取扱票の印字が始まります。取扱票の印字が終わったら、取扱票 (お客様控) をお客様へお渡しください。



完了!

## 取消 (返品) 処理をする：iD

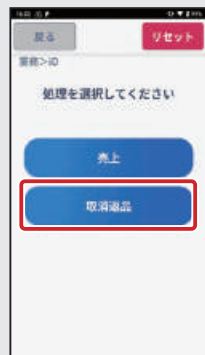
### POINT!

●取消 (返品) 処理は売上処理を行った端末でしかできません。

[iD] を選択します。



[取消返品] を選択します。



[取消] または [返品] のどちらかを選択します。



取消：当日売上分に対する取消  
返品：当日以外の売上分に対する取消

取消対象の取扱票に印字されている伝票番号 (5 ケタ) を入力し、【確定】を選択します。

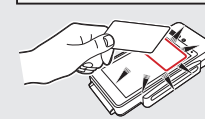


※このあと商品コードの入力を求められることがありますので、取扱票の商品区分を入力してください。

取消対象の取扱票に印字されている売上金額を入力し、【確定】を選択します。



お客様に iD カード (iD モバイル) を非接触リーダライタにかざしていただきます。



取扱票の印字が始まります。取扱票の印字が終わったら、取扱票 (お客様控) をお客様へお渡しください。



完了!

※ nanaco、楽天 Edy は取消できませんのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

端末に関する注意事項

クレジット・J-Debit・銀聯

クレジット外貨

電子マネー

コード支払い

日計・他

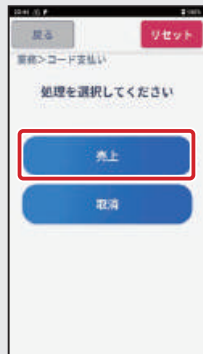
# コード支払いの操作

## 売上処理をする

【取引】を選択後、【コード支払い】を選択します。



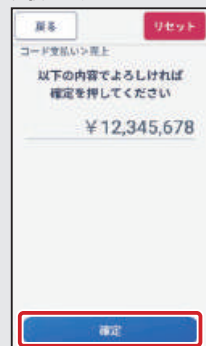
【売上】を選択します。



お取扱金額を入力し、【確定】を選択します。



ここまで入力内容が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



お客様のスマートフォンに表示されたバーコードまたはQRコードを端末のカメラで読み取ります。



### POINT!

フロントカメラもしくはリアカメラにバーコードまたはQRコードをかざしてください。本体のディスプレイはモニタとなっていますので、かざし位置を調整してください。

取扱票の印字が始まります。



お客様に取扱票（お客様控）をお渡しします。

完了!

### POINT!

コード支払いでは取扱票を保管センターへ送る必要がありませんので、「カード会社控」は印字されません。加盟店控は加盟店様にて保管ください。

## 取消処理をする

【取引】を選択後、【コード支払い】を選択します。



【取消】を選択します。



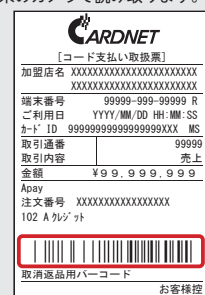
取消を行う取扱票に印字されている購入金額を入力し、【確定】を選択します。



ここまで入力内容が表示されます。内容を確認の上、【確定】を選択します。



取消を行う取扱票に印字されている取消返品用バーコードを端末のカメラで読み取ります。



※バーコードを読めない場合、マニュアルボタンを押して注文番号16ケタを入力してください。

取扱票の印字が始まります。



お客様に取扱票（お客様控）をお渡しします。

完了!

# 共通の操作

## 日計処理をする

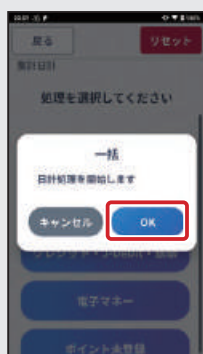
【集計】を選択後、【日計】を選択します。



【一括】または処理したい決済方法を選択します。



【OK】を選択します。



「日計表」の印字が開始されます。1日の取引内容が印字されますので確認してください。



完了!

### POINT!

・日計操作後に以下の画面が表示された場合には、画面に沿って端末を操作します。  
プログラムバージョンアップの際に本操作を利用いたします。

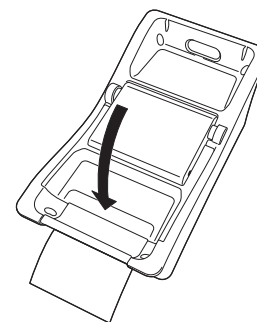
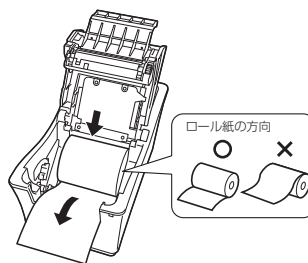
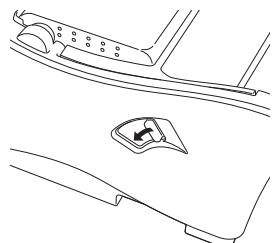
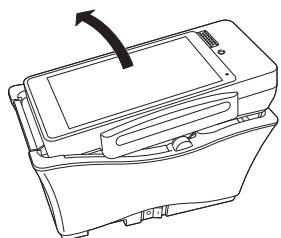


＜ご留意事項＞  
お客様がお待ちになっている場合など、今すぐに実施できない場合は、【次回】を選択してください。次回の日計操作後に、再度、左の画面が表示されます。

【次回】を押せる回数には上限があります。【次回】を選択し続けるとワーニングが表示されますので、可能な限り【今すぐ】を選択してプログラムの更新を行っていただきますようお願いいたします。なお、更新が完了するまで電源は絶対に切らないでください。

## ロール紙を交換する

- (1) 本体をクレードルから取り外します。
- (2) クレードルのプリンタ開閉レバーを押すと、プリンタカバーのロックが外れますので、プリンタカバーを持ち上げてください。
- (3) 残っている伝票ロール紙を取り除き、新しいロール紙の先端を、開けたプリンタカバーから少し出るようにセットします。
- (4) プリンタカバーを閉めます。“カチッ”と音がしたら閉まった合図です。
- (5) 画面左上の【紙送り】を選択して余分な紙をカットします。



## 各種お問い合わせ先

### 端末操作方法のお問い合わせ先

CARDNET サービスデスク (年中無休 24 時間受付)

TEL : 0120-800-661

#### 操作練習用テストバーコード

練習モードでコード支払い業務の練習を行う際、このバーコードをかざしてください。



### 備品のご注文

インターネット (PC・携帯共通)

URL : <https://www.cardnet.co.jp/non-login/supply/>

自動音声応答 (24 時間受付)

TEL : 0120-707-243



### 端末故障のお問い合わせ (保守連絡先)

オムロンフィールドエンジニアリング株式会社 (年中無休 9:00 ~ 18:00)

TEL : 0120-066-114

インターネット (PC・携帯共通)

URL : [https://moweb.jp/omron\\_cats\\_support/](https://moweb.jp/omron_cats_support/)

※ PC やスマートフォンでも症状に応じた対処方法をご確認いただけます。  
是非ご活用ください。



詳しい操作説明・エラーコードについては、取扱説明書をご参照ください (PC・携帯共通)

URL : <https://www.cardnet.co.jp/non-login/>

(PC・携帯共通)

※ PC サイトでは、取扱説明書を掲載しております。

